

ウトロ地域マリンビジョンニュース

発行・編集・・・ウトロ地域マリンビジョン協議会事務局

ウトロ地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒にウトロ地域で水産業を核とした地域振興を進める「ウトロ地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするお便りです。

ウトロ地域マリンビジョン協議会 からの報告

平成27年4月3日にウトロ地域マリンビジョン協議会 サケPR検討会を開催しました！

出席者15名

平成27年3月に改訂されたマリンビジョン計画の中に位置づけられているサケPRについて、漁協青年部・女性部、観光協会に出席していただき、平成27年度の取り組みを検討しました。

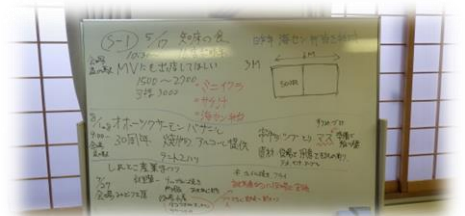
マリンビジョン計画での位置づけ

計画の柱である「漁業の観光資源化プログラム」に「知床水産物の魅力PR」が位置づけられており、下記の記載がある。

サケは、ウトロ漁港に陸揚げされる水産物の約9割を占め、全国的にも屈指の陸揚量となっています。このサケの付加価値向上を図り、知名度を上げていくため、サケを中心にした焼き物などのブースを既存の産業まつりや収穫祭などに店出していき、最終的には一つのイベントを目指します。サケ祭りでは、サケを目玉にしてメインとなる料理を作りあげます。また、サケ料理コンテストの実施も検討していきます。

サケ祭りの中心団体はマリンビジョン協議会、連携団体は漁協青年部、女性部、観光協会ですが、平成27年度には、実施主体、実施体制を改めて検討し、試験的に実施します。

資金は、当面は負担金、助成金としますが、販売収入での運営を目指します。また、H27年度の実施を踏まえ、H28年度には拡充を目指します。



平成27年度の取り組み

□知床S-1自慢まつり 平成27年5月17日(日)10:30～ 会場:道の駅うとろ

実施主体:ウトロ漁協女性部

以前、観光協会から漁協女性部へ出店依頼があり、昨年海鮮弁当を出すことを検討していたが断念した経緯がある。今回マリンビジョン協議会として、漁協女性部が出店することを検討することとなった。出店メニューとしてはミニさけ親子丼・サケ汁・さけすり身串焼きなどが案として出され、販売数やコストなども含め今後漁協女性部で検討する。なお、参加費はブース代として、役場テント1張りの半分で500円となっており、観光協会がブース1張り分を確保してもらう。出店ブースの看板は「ウトロ婦人部食堂」とし、マリンビジョン計画でも位置づけられている婦人部食堂の移設を意識したものとする。

その他、町として協力できることは協力することとした。

4月9日ウトロ漁村センター調理室にて漁協女性部による試作会が行われることとなった。

平成27年度の取り組み

□オホーツクサーモンバザール 平成27年8月1or8日(日) 会場:道の駅うとろ

実施主体:ウトロ漁協青年部

今回で30回目の開催であり、漁協青年部としてバザールの拡充を検討していた。内容としては通常のオホーツクサーモン販売・マス汁無料提供に加え、焼き物(ツブ串・とり串・マス串)・アルコール販売なども行う。調理関係については漁協女性部から協力を得られることとなり、町からも資材(テント・ベンチ・テーブル等)の貸出などの協力をすることとなった。

□しれとこ産業まつり 9月27日(日) 会場:みどり工房しゃり

実施主体:町

これまでは斜里第一漁協(及び青年部・女性部)がチャンチャン焼き・あきあじ鍋・物販など、町水産林務課(斜里第一漁協各部会協力による)がひっぱりダコ・ホッキつり・サケつかみなどを行ってきた。

今回は試験的にマリビジョン事務局で出店を検討することとなり、串・フライ・ホイル焼きが案として出された。串・フライは調理が必要であるが、ホイル焼きは無料貸し出しの七輪で買った人に調理してもらう。

S-1出店に向けたメニュー試作会が行われました



平成27年4月9日に知床S-1自慢まつりへの出店に向けたメニュー試作会が行われました。ウトロ漁村センター調理室で行われた試作会にはウトロ漁協女性部の皆さんが腕によりをかけた海鮮カニ弁当・さけナゲットが並びました。

協議会事務局も試作に参加し、最後にとても“おいしい”思いをさせていただきました！

